



米国西海岸の代表的なSCとトレンドを学ぶ(入門編)

毎回好評いただいている米国SC視察の初心者・初級者向けに「米国SCとは」が分かる、米国西海岸を代表するさまざまなタイプのSCならびに最新のリニューアル事例や日本でも主役になった“食”、顧客目線での商品やサービスの消費や使用を通じた経験価値を訴求する“顧客経験”などのトレンドをテーマに視察研修ツアーを催行し、今後の我が国SCを考える視察研修ツアーにしたいと思います。

視察研修ツアーのコーディネーターには、丁寧な解説とご案内が評判のジェイ広山氏にお願いし、一緒に視察をしたいと思います。

ツアーのポイント

1. 米国西海岸の代表的なSCから最新のリニューアル事例まで、数多くのSCから絞り込み、かつ過去の参加者からも好評だった厳選したSCを視察します。
2. オンラインの買物では体験ができない、我が国SCでも注目されている『顧客経験』や『食』のトレンドについても学びます。
3. サンフランシスコ滞在時には、現地の歴史的建造物など各自の目的に沿った視察ができる各自目的別視察日も設けています。
4. 宿泊ホテルは米国有力ホテルチェーンのトーランス・マリオット・レドンド・ビーチ(ロサンゼルス)、パーク55サンフランシスコ・ヒルトンホテル(サンフランシスコ)に宿泊し、快適な環境で視察研修をします。
5. コーディネーターによるセミナーおよび同行説明により、SCだけではなく流通事情も学べます。



ロサンゼルス



サンフランシスコ



サンフランシスコ

※この写真は各都市SCのイメージです。

大人お一人様ご旅行代金

※SC協会会員の方。
※お一人様1室のご利用。

428,000円

ツイン2名1室ご希望の場合

※SC協会会員の方のみ、
一般の方の設定はございません。

389,000円

*燃油サーチャージ(28,000円 2019年10月1日現在)・成田空港内空港施設使用料(2,130円)・旅客保安サービス料(520円)・国際観光旅客税(1,000円)・海外空港諸税(目安:7,440円2019年10月1日現在)が別途必要となります。

ロサンゼルス

売上高、来館客数、店舗数のいずれも全米でトップを争うSC 「サウスコーストプラザ」

売上高（推定15億ドル）、来館客数（推定2,400万人）、店舗数（280店）のいずれも常に全米でトップを争う、1967年にオープンした老舗のラグジュアリーSRSC。東側と西側にはブリッジで結ばれたイーストウィング、ウェストウィングがある他、北側にはサウスコーストビレッジもオープンしている。



2018年9月オープンのハイグレードライフスタイルセンター 「パリセードビレッジ」

ライフスタイルセンター開発で高い評価を得ているカルーソ社が2018年9月にオープンしたGLA11,609㎡のハイグレードなライフスタイルセンターで、分譲・賃貸アパートも開発された。また、ラグジュアリーシネマの他、注目されているグルメ・ミニスーパーのエレホンマーケットもオープンした。



※GLA：総賃貸面積

2017年にリニューアルし、チェーンストアエイジ誌が 2018年に発表した“顧客経験の優れているSC”1位 に選ばれた話題のSC

「ウェストフィールド・センチュリーシティ」

2006年のリニューアルに続き、10億ドルを投じた大改修を実施し、2017年にリニューアルオープンしたオープンエアのアーバン・スーパーリージョナル・ショッピングセンター。キーテナントはメイシーズとブルーミングデール。また、グルメストアの老舗として知られるゲルソンズ・スーパーマーケットも入っている他、イーターリーが新店出た。なお、チェーンストアエイジ誌が発表した2018年の顧客経験の優れている上位10SCのトップに選出された。また、ディベロップのウェストフィールド社はIT技術の導入に積極的なことでも知られている。



ライフスタイルセンターのパイオニアディベロップ と言われるカルーソ社の評価を高めたSC 「ザ・グローブ」

2002年にオープンし、ライフスタイルセンター開発のパイオニアと言われるカルーソ社の評価を飛躍的に高めたSCで、建物はアールデコ調のスペイン植民地時代を再現しており、地元住民はもとより、ツーリストの人気スポットになっている。また、SC内の約400mを2階建てトロリー電車が往復している。加えて、ファーマーズマーケットが隣接している。



サンフランシスコ

都市型SCの代表格

「ウェストフィールド・サンフランシスコセンター」

1996年に閉店したエンボリアムの再開発権をSCディベロップのフォーレストシティー社が取得、2006年にウェストフィールドグループ社とともに4億4,000万ドルを投じて大改修を実施し、2006年9月にリニューアルオープンしたスーパーリージョナルサイズの都市型SC。なお、“アンサーズ・オン・ザ・スポット”と称するテキストメッセージによるカスタマーサービスを行っている他、コンシェルジュデスクではオンデマンドの多言語の通訳サービスも提供している。また、ベスポークと称するコワーキングやイベントに利用される3,440㎡のスペースを有している。



シリコンバレー中心地のまちづくり型複合開発

「サンタナ・ロウ」

ウェストフィールド・ヴァレーフェアと高速道路を隔てた地に2003年にオープンしたメインストリートスタイルのライフスタイルセンター。分譲及び賃貸アパート（834戸）、ホテル、オフィススペースを含む複合開発が成された。また、チェーンストアエイジ誌が発表した2018年の顧客経験の優れている上位10SCの7位に選出された。



地域住民に親しまれ坪効率の高いSC

「ウェストフィールド・ヴァレーフェア」

SC創生期と言える1956年にオープンしたトラディショナルSRSCだが、地域住民に親しまれ坪効率の高いSCとして知られており、1998年にはウェストフィールドグループ社が買収し、2001年に1億6,500万ドルを投じた拡張、改修を実施した他、11億ドルを投じる大規模な拡張・改修を2016年から進めており、2019年末に竣工を予定している。キーテナントはメイシーズ、メイシーズ・メンズ&ホームストア、ノードストロームで、テナント数は200店。また、オンデマンド宅配サービスのドアダッシュと提携し、料理の宅配も行っている。



オーガニックや地元産の食材にこだわった

高感度なお店が軒を連ねる

「フェリービルディングマーケットプレイス」

ベイエリアにあるオーガニックや地元産の食材にこだわった食料品店や飲食店、関連用品店約40～50店を集めた食のエンターテインメント施設で、上階はオフィススペースとなっている。なお、ハドソン・パシフィック・プロパティ社とアライアンス・リアルエステート社がパートナーを組み、2018年に同施設を2億9,100万ドルで同モールを買収した。



コーディネーター紹介

卸売会社の営業および企画開発部門に勤務後、渡米。米国ニューヨーク在住。米国はもとより日本およびヨーロッパの流通業界に関する幅広い知識と商業施設開発（都市開発を含む）に関する豊富な現地調査の経験を有しており、日米欧を頻繁に行き来しコンサルティング業務、市場動向調査、講演会を手掛けている。ほかに、当協会を含め米国流通視察のコーディネーターを数多く務めている。

ジェイ広山氏
Office J.K. Int'l Inc. 代表

ツアー事前説明会

日 時：2020年1月下旬 14:30～18:00(予定)
内 容：ツアー注意事項説明、懇親会
対 象：ツアー参加者
参加料：無料
会 場：日本ショッピングセンター協会・会議室
(東京都文京区後楽)

日 程 表

日次	月日 (曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食 事
1	2020年 2/13 (木)	成田発 ロサンゼルス着	UA33 専用車	15:30: 成田空港集合 17:30: 空路、ロサンゼルスへ ----- 日付変更線 ----- 10:25: 着後、商業施設視察へ ●ザ・ポイント ●サードストリートブ롬ナード/サンタモニカブレイス ●パリーセードビレッジ ●デルアモ・ファッションセンター 夜 : ★SC協会主催ウエルカムパーティー 【ロサンゼルス泊】	夕: 機 朝: 機 昼: 一 夕: 〇
2	2/14 (金)	ロサンゼルス	専用車	午 前: コーディネーターによるセミナー(於: ホテル) 終 日: 商業施設視察 ●アメリカナ・アット・ブランド/グレンデール・ギャラリア ○グリフィス天文台 ●ハリウッド・ハイランド(○チャイニーズシアターを含む) ●ザ・グローブ ●ビバリーセンター ●ウェストフィールド・センチュリーシティー 【ロサンゼルス泊】	朝: 〇 昼: 一 夕: 一
3	2/15 (土)	ロサンゼルス	専用車	終 日: 商業施設視察 ●アルトン・マーケットブレイス(ウォルマート・スーパーセンター) ●アーバイン・スペクトラム ●ファッション・アイランド ●サウスコーストプラザ 【ロサンゼルス泊】	朝: 〇 昼: 一 夕: 一
4	2/16 (日)	ロサンゼルス発 サンフランシスコ着	専用車 UA708 専用車	朝 : ホテルから空港へ 09:00: 空路、サンフランシスコへ 11:15: 着後、商業施設視察へ ●ウェストフィールド・ヴァレーフェア ●サンタナロウ ●ウェストフィールド・サンフランシスコセンター 【サンフランシスコ泊】	朝: 〇 昼: 一 夕: 一
5	2/17 (月)	サンフランシスコ		終 日: 各自目的別視察 【無料オプション視察/専用車利用】(希望者) ●シティーセンター・ビショップランチ ●ザ・ベランダ ●ブロードウェイプラザ ●アマゾン4スター ホテル着後、各自目的別視察(ユニオンスクエア等) 【サンフランシスコ泊】	朝: 〇 昼: 一 夕: 一
6	2/18 (火)	サンフランシスコ	専用車	終 日: 商業施設視察 ○ゴールデンゲートブリッジ ●ザ・ビレッジ・アット・コルテマデラ ●タウンセンター・コルテマデラ ●ナゲットマーケット ○フィッシャーマンズワーフ ●フェリービルディングマーケットブレイス ●アマゾンゴー ホテル着後、各自目的別視察(ユニオンスクエア等) 夜 : ★SC協会主催フェアウエルパーティー 【サンフランシスコ泊】	朝: 〇 昼: 一 夕: 〇
7	2/19 (水)	サンフランシスコ発	専用車 UA837	朝 : ホテルから空港へ 11:05: 空路、帰国の途へ	朝: 〇 機
8	2/20 (木)	成田着		15:30: 成田空港到着後、入国審査・通関後、解散	機

※記載例: 「UA」=ユニテッド航空

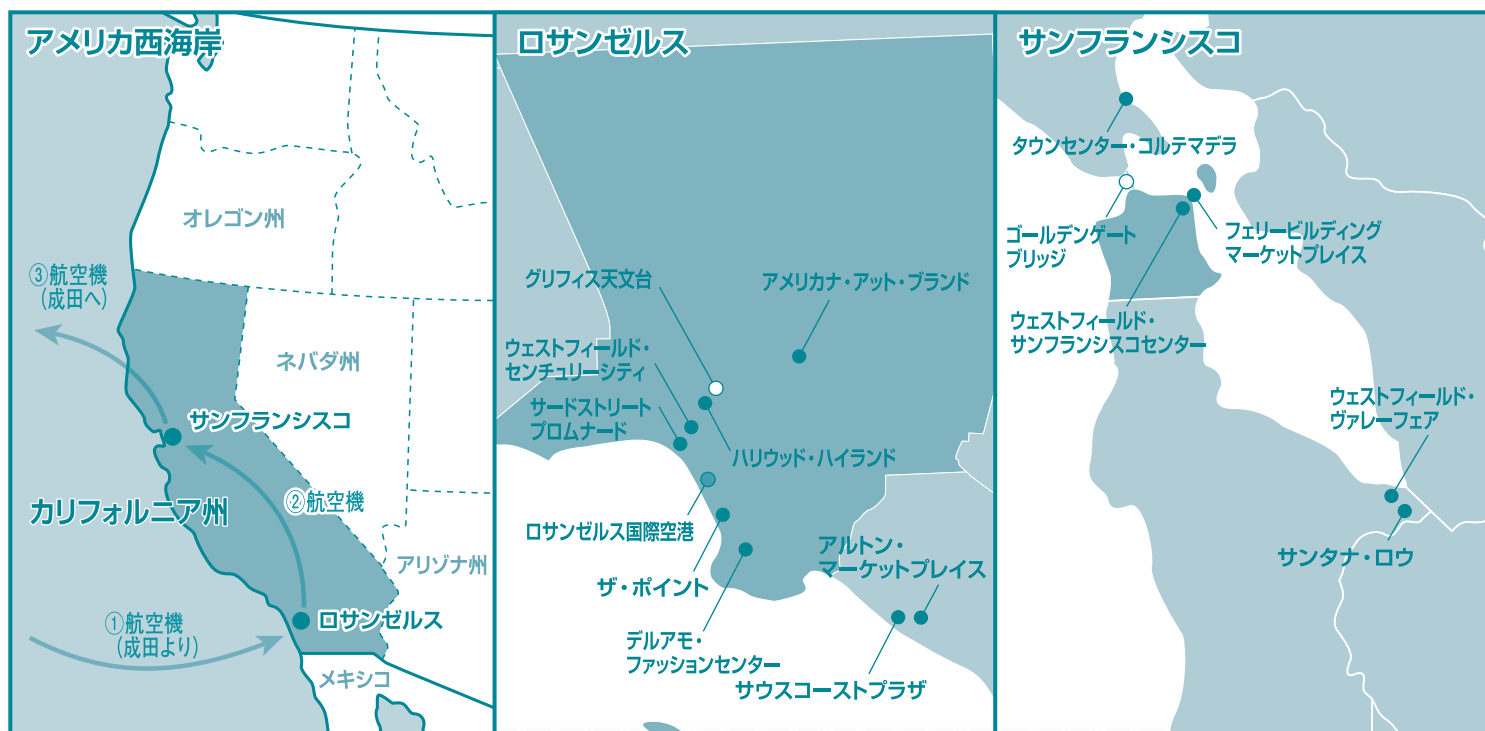
※記載例: 「朝」=朝食、「昼」=昼食、「夕」=夕食、「機」=機内食、「一」=食事なし

※記載例: ●=商業施設、○=街並み視察

※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます。

☆時間帯の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜	終日
04:00	06:00	08:00	12:00	17:00	19:00	23:00	04:00
							09:00



募 集 要 項

- 旅行期間 2020年2月13日(木)～2月20日(木) (6泊8日)
 ■旅行代金 大人お一人様(航空機エコノミークラス・1名1室利用(ツインルームまたはダブルルーム))

1室1名様利用 ※1	SC協会会員の方	一般参加の方
	428,000円	588,000円

*燃油サーチャージ(28,000円 2019年10月1日現在)・成田空港内空港施設使用料(2,130円)・旅客保安サービス料(520円)・国際観光旅客税(1,000円)・海外空港諸税(目安:7,440円 2019年10月1日現在)が別途必要となります。

ビジネスクラス席 利用追加代金 ※2	国内線特別代金プラン	※下記のお問い合わせ先旅行会社までお問い合わせください。	※2 国際線利用区間のみ
-----------------------	------------	------------------------------	--------------

- 募集人員 40名(最少催行人員20名)
 ■申込締切日 2019年12月26日(木)【但し 満員になり次第締切ります】

- 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXでご送付ください。参加申込書を受け取り次第、旅行申込金(80,000円)の請求書を送いたします。(申込後、口座をご案内いたします)

- 添乗員 成田空港から同行いたします。

- 利用予定日本 ユナイテッド航空(UA)

- 発着航空会社

- 利用ホテル【ロサンゼルス】トランス・マリノット・レドンド・ビーチ
 【サンフランシスコ】パーク55サンフランシスコ・ヒルトンホテル

- 食事条件 朝食6回/昼食0回/夕食2回
 (この回数に機内食は含まれません/ドリンク代を除く)

- 旅行代金に含まれるもの

○航空運賃エコノミークラス(全行程エコノミークラス)○宿泊代金(1名1室利用)○シャワー、トイレ付(ただしバス付きのお部屋になることもあります)○食事料金:朝食6回、昼食0回、夕食2回(この回数に機内食は含まれません)/食事の際のドリンク代を除く○視察料金:日程表記載の専用車代金、視察時のバス、ガイド料金○手荷物料金:利用航空会社の規定による○添乗員費用○団体旅行中の税金、チップ※上記費用はお客様の都合により一部利用されなくても払い戻しいたしません。この運賃料金には運送機関の付加運賃料金を含まません。※付加運賃料金は、原価水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものです。

- 旅行代金に含まれないもの

○上記以外には、旅行代金に含まれませんが、参加にあたって通常必要となる費用を例示します。○ビジネスクラス利用追加代金○米ESTA代金(\$14.00)○超過料金手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分について)○個人的性格の費用上含まれない食事代、クリーニング代、電話代○渡航手続諸費用(渡航手続代行料金)○日本国内における自宅～空港～自宅までの国内交通費○海外旅行傷害保険※○旅券印紙、証紙代(5年有効旅券:11,000円、10年有効旅券:16,000円)○燃油サーチャージ28,000円○空港施設使用料2,130円(成田)○成田空港旅客保安サービス料520円○国際観光旅客税1,000円○海外空港税7,440円※上記の日本円換算額は2019年10月1日の三菱UFJ銀行の店頭売りに電信送金レート(US\$1=110.68円)を基準に算出しております。※為替レートの変動により過不足が生じた場合、精算はいたしません。※航空会社が定める燃油サーチャージが増額になった場合は、不足分を徴収し、減額になった場合はその分を返金いたします※旅行代金算出基準日:2019年10月1日

- アメリカESTAについて

1. 旅券(パスポート)
 届期時まで有効なもの、ただしIC 旅券(e-passport)であること。(ビザウエーバープログラムにより米国に国入る場合は、旅券の残存期間が90日以上ある人には90日間の滞在許可があります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等はお客様責任で行ってください。お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。)
 2. 査証(ビザ)
 一定の条件を満たしている方は事前に電子渡航認証(ESTA)を取得することで無査証でご入国いただけます。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・電子渡航認証(ESTA)の取得はお客様の責任で行ってください。ESTAを取得できなかった場合は米国査証の申請が必要です。査証取得まで1ヶ月以上要する場合があります。ご出発までに査証が取得できない場合、旅行契約を解除させていただきます、その場合の取消料はお客さま負担となります。なおこれらは、お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。※上記旅券、査証について日本国籍以外の方は自国・渡航先の領事館、入国管理事務所までお問い合わせください。
 3. 渡航手続代行料金
 この旅行に参加にあたっては、旅券、ESTA(電子渡航認証)、米国および日本の税関申告書が必要ですが、当社でそれらの作成手続きを代行する場合の料金は下記のとおりです。代行を希望される場合はお申し出下さい。
 (1) 旅券申請書類の作成代行 6,600円
 (2) 米国のESTA(電子渡航認証)の登録または確認・修正および確認証の発行、または内容の確認 6,600円
 (3) 米国のESTA(電子渡航認証)の登録もしくは確認・修正後、または税関申告書の作成後に旅行の取消をされた場合は、旅行申告書の作成代行並びに旅券の有効性確認 6,600円
 ※上記金額には、消費税(10%)は含まれております。旅券印紙代(有効期間10年:16,000円、5年:11,000円)等は含まれておりません。
 ※上記金額にはESTA 申請料14US\$(1,600円)は含まれておりません。なお、ESTA 申請が拒否となった場合でも上記渡航手続代行料金はかかりません。この場合ESTA 申請料は4US\$(460円)となります。
 ※弊社にてESTA(電子渡航認証)の登録、確認・修正後、または税関申告書の作成後に旅行の取消をされた場合は、旅行本体の取消料の他に、ESTA 申請料および上記渡航手続代行料金がかります。
 ※日本国籍以外の方で、弊社に査証取得等のご依頼をされた場合は渡航手続代行料金が異なります。

旅行条件

- 募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTB(東京都千代田区大手町2-2-1観光庁長官登録旅行業第64号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

- 旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、お申し込みください。
 (2) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
 (3) お申込金(おひとり)80,000円

- 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって30日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

- 取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(お1人様)

取 消 日	取 消 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	無 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日から当日まで	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	旅行代金の100%

- 旅行代金に含まれるもの

*旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(エコノミークラス)*旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金)*旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(1人部屋に1人ずつの宿泊を基準とします。)*旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金*航空機による手荷物運搬料金*現地での手荷物運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。)*添乗員同行客の同行費用
 これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

- 旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

*超過手荷物料金*クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金*渡航手続関係費用*オプションツアー料金*運送機関が課す付加運賃・料金(例:燃油特別付加運賃)*日本国内の空港施設使用料*旅客保安サービス料*日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費*旅行日程中の空港税等(但し、空港税等含んでいることをパンフレットで明示したコースを除きます。)

- 特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行業約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。
 死亡補償金:2500万円、入院見舞金:4～40万円、通院見舞金:2～10万円、携行品損害補償金:お客様1名につき15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

- 「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社の場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。
 (3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

- 旅券

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先の領事館、入国管理事務所までお問い合わせください。)

旅券(パスポート):この(パンフレット記載の)旅行には、2020年5月20日以降も有効期間が残っている旅券が必要です。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、販売店(当社)が渡航手続代行料金をいただいております。

- 保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ: <http://www.forth.go.jp/> でご確認ください。

- 海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ: <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。

- 海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等

がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

- 空港諸税について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)などの支払が義務付けられています。当コースに表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で収受する場合は、ご出発の35日前に、水～土曜日は5週間前の月曜日午前中の終値、日～火曜日は6週間前の月曜日午前中の終値(いずれも三菱東京UFJ銀行売渡レート)により換算し、確定いたします。)

- 事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

- 個人情報の取扱について

(1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様のお買い物等の便宜のために必要な範囲内でお申込みいただいたパンフレット及び最終旅程表に記載された運送・宿泊機関等及び保険会社、土産品店に対し、お申込み時にいただいた個人情報及び搭乗される航空便名に係る個人データを、予め電磁的方法等で送付することにより提供いたします。
 (2) 当社及び販売店は、旅行中に疾病・事故等があった場合に備え、お客様の旅行中の連絡先の方の個人情報を伺っています。この個人情報は、お客様に疾病等があった場合で連絡先の方へ連絡の必要がある当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、連絡先の方の個人情報を当社及び販売店に提供することについて連絡先の方の同意を得るものとします。
 (3) その他、個人情報の取扱いについては、ご旅行条件書(全文)の「個人情報の取扱い」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署となります。
 株式会社JTB お客様相談室 〒140-8602 東京都品川区東品川 2-3-11 <https://www.jtb.co.jp/form/inquiry/wm-form.asp>

- 旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2019年10月1日を基準としています。又、旅行代金は2019年10月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行企画・実施・お申込み・お問い合わせ先

株式会社JTB 東京中央支店 営業第一課

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1階

TEL.03-6737-9281 FAX.03-6737-9284 担当/ 山本・多田

営業時間:月～金/9:30～17:30(土・日・祝日休業)

観光庁長官登録旅行業第64号



旅行業公正取引協議会会員

日本旅行業協会正会員

ボンド保証会員

総合旅行業務取扱管理者/ 筒井 博基

総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者におたずねください。